



横浜市立相沢小学校 5月号 R6.4.30

学校だより

学校教育目標

学びあい 認めあい 支えあい 夢をはぐくむ あいざわっこ



たぬきからの宿題

こうちょう みやじ
校長 宮路 ますみ

4月11日、1時間目に校庭で体育をしていた4年生がなにやらどよめいています。なんだろう
と思って校庭に出てみると、校庭の南側の大きな木の下付近をたぬきが歩いているではありません
か！そっと近寄って、様子を見ていました。たぬきは子ども達の声を怖がったのか側溝の下に隠
れてしまい、落ち葉が溜まっているところを見つけると、スヤスヤと寝始めました。ふかふかのベ
ッドのようだったのでしょう。次の朝、残念ながらたぬきはいなくなっていました。

瀬谷市民の森をはじめとして、相沢小学校の周辺は今でも自然が多く残っています。四季折々の
の花々や木々、そしてたぬきなどの生き物やホタルなどの虫も生息しているのだと思われま
す。愛護会の皆様が定期的に清掃や手入れを行うことで、美しい自然を保つことができ
ます。宅地開発などでどんどん自然が少なくなっている昨今、たぬきは住むところがなくな
って、食べ物もなかなか見つからなくなってきたのでしょう。生き物が安心して住むことができる環
境を守り、継続していくためには、私たち一人ひとりの行動が大切です。「たぬきの住処を守るために
私たちにできることは何か」を相沢小学校みんなで考えていきたいと改めて思いました。たぬ
きからの宿題です。